

たくさん勉強したね。



第 学年 組 番 名前

分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

1 異国のふんいきがただよう町並み。

2 朝早くに食事を済ます。

3 休みの日に映画を見る。

4 人の意見を否定する。

5 校長先生が作品展をご覧になる。

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましょう。

1 春のけはいを感じる。

2 月をかんそくする。

3 物体のしつりょうを調べる。

4 市外きよくばんからかける。

5 家をかいちくする。

5	4	3	2	1

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

一 1 「自分の国とは異なる国」のことだよ。

2 「済ます」は「終える」と言いかえられるよ。

3 「映画館」だと大きなスクリーンで見られるね。

4 「否」は「こばむ」という意味があるよ。「否定」の反対は「こう定」だよ。

5 「ご覧になる」というのは「見る」の尊敬語で、「こちらをご覧ください」とも言うよ。

二 1 「けはい」は「感覚的にそうだと感じること」だよ。「け」は「きもち」、「はい」は「はいち」と同じ字だよ。

2 「かんそく」は「天体や気象などをかんさつして、そくていすること」だよ。

3 「しつ」は「ぶつしつ」と、「りょう」は「ぶんりょう」と同じ字だよ。

4 「きよく」は「ゆうびんきよく」と同じ字だよ。

5 「かい」は「あらた(める)」、「ちく」は「けんちく」と同じ字だよ。



分からないときは  
<ト><ト>を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 川の源流をたどる。
- 2 胃腸によい飲み物。
- 3 歌詞の意味を考える。
- 4 山おくに大きな樹木がある。
- 5 見た景色を忠実にえがく。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 大きなたわらをかつぐ。
- 2 過去の出来事をさいげんする。
- 3 商品けんで物を買う。
- 4 相手にしようちしたことを伝える。
- 5 がぞうをパソコンに取り込む。

5	4	3	2	1

<ト><ト>

- 一 「源流」は「流れの源」のことで、「水源」という言葉もあるよね。  
「胃」も「腸」も体の中にあるよ。
- 二 「詞」は「詩」と同じ読みだよ。  
カブト虫は「樹液」を吸うよ。「木」は「き」と読まないよ。
- 三 「忠実にえがく」というのは「見たそのままをえがく」ことだよ。  
わらやよしで編んだお米などの入れ物だよ。「俵型のおにぎり」と同じ読みだよ。
- 四 「さいげん」は「ふたたびあらわす」ことだよ。  
「入場けん」、「乗車けん」と同じ漢字だよ。最後に書く部分に気をつけよう。
- 五 「しょう」は「でんしょう」、「ち」は「し」(る)と同じ漢字だよ。  
「が」は「がめん」と、「ぞう」は「えいぞう」と同じ字だよ。



第 学年 組 番 名前

分からないときは  
「ヒント」を見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 招待状を郵送する。
- 2 けがが治るまで看病をする。
- 3 パズルで頭脳をきたえる。
- 4 切り株にこしかける。
- 5 つり糸を垂らす。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 よわねをはく。
- 2 きんせん感覚を身につける。
- 3 短時間でおぼえる。
- 4 落とし物をあずかる。
- 5 動物のしゅうせいを調べる。

5	4	3	2	1

「ヒント」

- 一 郵便で送ることだよ。  
病院では看護師さんが働いているね。
- 2 「頭」は「頭上」と、「脳」は「能」と同じ読みだよ。
- 3 「切り株」は木を切り取ったあとに残った根本の部分だよ。  
「うでをだらりと垂らす」、「ひもを垂らす」などでも使うよ。
- 二 1 「ね」は「ねいろ」と同じ字だよ。  
「せん」は「かねへん」で、「せん」とも読むよ。
- 2 「おぼえる」と「目がさめる」の「さ(める)」は同じ字なんだね。  
「おおがいに」「伊よの国」の「よ」を組み合わせるよ。
- 5 「動物のしゅうせい」とは「動物に見られる行動の仕方」のことだよ。

分からないときは  
ヒントを見よう。

言葉をたくさん  
覚えたいね！



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでい  
ねいに書きましょう。

- 1 本の巻末を見る。
- 2 学校で法律の勉強をする。
- 3 戸の開閉に気を付ける。
- 4 運動会の翌日は休みだ。
- 5 激しい風が木々をゆらす。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きま  
しょう。

- 1 事情により職をしりぞく。
- 2 意外にやさしい問題。
- 3 よくこえた土地で作物を育てる。
- 4 害虫のてんてきを調べる。
- 5 自分たちにとってゆうりなゲーム展開。

5	4	3	2	1

ヒント

- 一 「巻末」は本の終わりの部分。本を数えるときに「一巻、二巻」と言うよね。
- 2 「法」は「方法」と、「律」は「規律」と同じ読みだよ。
- 3 「開けたり閉めたりすること」を合わせて「開閉」と言うんだね。
- 4 「翌日」は「次の日」のことだよ。
- 5 「激しく変わる」ことを「激変」と言うよ。
- 二 1 「たい院」、「たい出」の「たい」と同じ漢字だよ。
- 2 「やさしい」は「ぼうえき」の「えき」と同じ字だよ。
- 3 「こえる」は「ひりょう」の「ひ」と同じ字だよ。
- 4 「てんてき」とは、「ある生き物の生存をおびやかす他の生き物」のことだよ。
- 5 「ゆうり」は「りえきがあること」。反対の言葉は「不り」だよ。

言葉の意味もあわせて覚えらるるといいね。



分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 熱い蒸気が顔に当たる。
- 2 みんなで合奏するのは楽しい。
- 3 高層ビルが建ち並ぶ。
- 4 名文を視写する。
- 5 独立を宣言する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 けいきがよくなる。
- 2 大きさをくべつする。
- 3 チームのかなめとして活やくする。
- 4 手料理をししよくする。
- 5 つうしん機器を利用する。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 水蒸気が冷えて白いけむりのようにみえるのが湯気だね。
- 二 「演奏を合わせる」と書いて「合奏」なんだね。
- 三 「層」は「地層」と同じ読みだよ。
- 四 「視」は「視力」と同じ読み。目に関する言葉だから、「視写」は「見て書き写す」ことだよ。
- 五 「宣」は「宣伝」と、「言」は「言語」と同じ読みだよ。
- 二 一 「けいき」がよくなると、福引の「けいひん」もよくなるかもね。
- 二 「くべつ」とは「くぶんしてべつべつにすること」だよ。
- 三 物事の最も大切な部分や人のことだよ。話の最も大切な部分を「ようてん」と言うよね。
- 四 「ししよく」とは「ためしにたべてみること」だよ。
- 五 「つうしん機器」を使って情報を伝達するよ。「学級つうしん」も同じ字だね。

分かるいときば、  
ヒントを見よう。

ずいぶん  
進んだよ。



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 配付するプリントの枚数を数える。
- 2 船の模型を作るのが楽しい。
- 3 背後に人が立つ。
- 4 勇気を奮って参加する。
- 5 学級で討論会を開く。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 練習の成果を生かしてせいしよする。
- 2 竹にはふしがある。
- 3 時間をかけてせつとくする。
- 4 たんどくで出かけるのは危険だ。
- 5 木のねんりんを調べる。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 「プリントが一枚足りません。」などと言うよね。
- 2 「模」は「規模」では「ほ」と読むけど、「模型」はちがうよ。
- 3 あお向けになって泳ぐ泳法のことを「背泳」と言うよね。
- 4 「決勝戦を前に奮い立つ」という場合にも使うよ。
- 5 「討」は「検討」と、「論」は「論理」と同じ読みだよ。
- 二 1 きれいにかけるとうれしいよね。「せい」は「きよ(らか)」という字だよ。
- 2 「きせつ」や「せつぶん」の「せつ」も「ふし」のことだよ。
- 3 「せつ」は「せつめい」と、「とく」は「え(る)」と同じ字だよ。
- 4 「たんどく」は「たんしん」、「ひとり」ということだよ。
- 5 「ねんりん」を見れば木のねんれいが分かるよね。「わ」の形になっているよ。

分からないときは、  
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

ていねいに書  
いてね。



一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 著名な作家のサインをもらおう。
- 2 考えたことを簡潔に伝える。
- 3 厳しい顔つきで注意する。
- 4 磁力を使ったおもちゃを開発する。
- 5 郷土を思う気持ちが強い。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 たぐいまれな才能に目を見はる。
- 2 発表になれるように練習する。
- 3 じきゆう走をする。
- 4 ふくすうの答えを用意する。
- 5 巨大めいろがあるテーマパーク。

5	4	3	2	1

ヒント

- 一 「著名」とは、「有名」ということだよ。「著」は「著作」と同じ読みだよ。「簡潔にまとめましょう。」というのは、問題でよく見る指示だよ。
- 二 「な(れる)」「のは心だから、「りっしんべん」が部首だよ。
- 三 「じ」は「じぞく」と、「きゆう」は「えいきゆう」と同じ字だよ。
- 四 「磁石」や「電磁波」と同じ読みだよ。
- 五 「郷」は「故郷」、「郷里」と同じ読みだよ。
- 一 「たぐい」は「しゅるい」の「るい」と同じ漢字だよ。
- 二 「な(れる)」「のは心だから、「りっしんべん」が部首だよ。
- 三 「じ」は「じぞく」と、「きゆう」は「えいきゆう」と同じ字だよ。
- 四 「ふく」は「ふくぎつ」と同じ字だよ。
- 五 「めいろ」に入るとまよってしまふよね。「ろ」は「どろろ」と同じ字だよ。

第 学年 組 番 名前

言葉っておもしろいなという気持ちが大切！



分かんないときは、  
ヒントを見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 歴史を専門とする学者。
- 2 穀物の生産量を調べる。
- 3 内閣の組織について学習する。
- 4 沿道でマラソン選手を応援する。
- 5 劇場で映画を見る。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 事態のしんそうをさぐる。
- 2 失敗のべんかいをする。
- 3 すいえいが得意だ。
- 4 こんどこそていねいに書く。
- 5 めいはくな事実をつきつけられる。

5	4	3	2	1

＜ヒント＞

- 一 「専門」とは「特定の分野の学問や仕事などを研究すること」だよ。
- 2 米、麦、豆などを「穀物」と言うよ。
- 3 日本の政治の中心となる人を内閣総理大臣と言うよね。
- 4 「沿」は「沿岸」と同じ読みだよ。
- 5 「映画館」のことを「劇場」と呼ぶことがあるよね。
- 二 1 「しんそう」とは、「物事の本当のすがた」のことだよ。
- 2 「べん」は「べんろん」と、「かい」は「かいとう」と同じ字だよ。
- 3 「すいえい」は、「みずの中でおよぐこと」だよ。
- 4 「こん」は「こんかい」、「こんや」と、「ど」は「どすう」と同じ字だよ。
- 5 「あきらかで、はっきりしている」という意味だよ。



分からないときは  
「ヒント」を見よう。

第 学年 組 番 名前

しっかり続  
けているね。



一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 新しい命が誕生する。
- 2 競技団体に加盟する。
- 3 友達と二人だけの秘密にする。
- 4 憲法を学んで法律家になる。
- 5 納品期限を守る。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 六年生にしんきゆうする。
- 2 整ったぶんしょうを書く。
- 3 花びんに水をさす。
- 4 こんぼん的な解決を目指す。
- 5 気に入ったかぐを置く。

5	4	3	2	1

「ヒント」

- 一 誕生日には、歌を歌ってお祝いしたいね。
- 二 「加入すること」だよ。「盟」は「連盟」と同じ読みだよ。
- 三 「秘密にする」とは「ないしょにする」ことだね。
- 四 社会科で、すべての法やきまりが「日本国憲法」にもとづいて作られていることを学習するよ。
- 五 「納品」は品物を納めること。「納」は「納税」と同じ読みだよ。
- 二 一 「しん」は「しんしゅつ」と、「きゆう」は「がっきゆう」と同じ字だよ。
- 二 「しょう」という字は、「たつ」と「はやい」を組み合わせるよ。
- 三 「ねむけがさす」、「いやげがさす」という使い方もするよ。「指す」ではないよ。
- 四 「こんぼん」と「こん底」は同じ意味の言葉だよ。
- 五 「か」は「いえ」と、「ぐ」は「どうぐ」と同じ字だよ。



第 学年 組 番 名前

分からないときは  
ヒントを見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 友達から手紙が届く。
- 2 危ない橋をわたる。
- 3 ふるさとの発展を目指す。
- 4 ステージの幕を上げる。
- 5 物の価値を考える。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 裁判で無実をしようげんする。
- 2 友達のうかつな行動をせいしする。
- 3 たえ間なく水が流れる。
- 4 航空会社のしよくいんとして働く。
- 5 進んでしようぶにいどむ。

5	4	3	2	1

<ヒント>

- 一
  - 1 「かゆいところに手が届く」という使い方もあるよ。
  - 2 「危ないこと」を「危険」とも言うよ。
  - 3 「展」は「展示」、「展覧会」と同じ読みだよ。
  - 4 「幕」は「幕府」とは読みがちがうよ。お祭りるときに紅白の幕を張るよね。
  - 5 「価」は「価格」と同じ読みだよ。
- 二
  - 1 「しよう」は「しようめい」と、「げん」は「げん」「げん」と同じ字だよ。
  - 2 「せい」は「せいげん」と、「し」は「と」(める)と同じ字だよ。
  - 3 「たえ間なく」は、「た(えず)」とも言うよ。
  - 4 「しよく」は「ちしき」の「しき」と同じつくりをもつけど、「耳(みみへん)」だよ。
  - 5 「しようぶ」と「か(ち)ま(け)」がはっきりするね。



分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 拡大コピーをする。
- 2 お墓に花を供える。
- 3 人の言葉を疑う。
- 4 班長としての責任を果たす。
- 5 幼児といっしょに砂遊びをする。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 がつきの演奏を楽しむ。
- 2 学校からつうちがある。
- 3 りそを追いかめる。
- 4 さいわいにもうまく進む。
- 5 なやんだ末にめいあんがうかぶ。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「拡大」の反対は「縮小」だよ。  
「備える」と同じ読みだよ。
- 2 「疑わしい」という言葉もあるよ。  
学級でも「班活動」をするよね。
- 3 「幼」は「幼稚園」と、「児」は「児童」と同じ読みだよ。  
「き」は「理科の実験きぐ」の「き」と同じ字だよ。
- 4 「つうち」は「おしらせ」とも言うね。「つうしん」の「つう」と同じ字だよ。  
「かんそう」の「そう」と同じ字で、「おもう」という意味があるよ。
- 5 「さいわい」は「しあわせ」ということだよ。  
「めいじん」の「めい」、「あんない」の「あん」と同じ字だよ。

一画一画よく見てね！



分からないときは  
ヒントを見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでい  
ねいに書きましよう。

- 1 友人の家を訪ねる。
- 2 今年は昨年より五日早く雪が降った。
- 3 物語のあら筋をまとめる。
- 4 権利を主張する。
- 5 本を三冊借りる。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きま  
しよう。

- 1 おり紙でつるを作る。
- 2 しかられてもへいぜんとしている。
- 3 長い時をへる。
- 4 言葉のゆらいを知る。
- 5 もんげんを守る。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 先生が家に来ることを「家庭訪問」と言うよ。
- 2 「降りる」とは読みがちがうよ。
- 3 筋書きどおりに話が進むことがあるよね。
- 4 「権利」の反対の言葉は「義務」だよ。
- 5 本の数え方だね。
- 二 1 おり紙は、手を使うから「てへん」だよ。
- 2 「へいき」の「へい」と「しぜん」の「ぜん」の組み合わせだよ。
- 3 時間がたつことを「時間がけいかする」とも言うよね。
- 4 「ゆらい」とは、「ある物事がたどってきた道。いわれ。」のことだよ。
- 5 「もんげん」とは、「家のもんを入れるせいげん時間のこと」だよ。

分からないときは  
「ヒント」を見よう。

第 学年 組 番 名前

くり返し出てくる漢字もあるよ。



一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いていねいに書きましょう。

- 1 窓のさんまででいねいにふく。
- 2 前を走っている人とのきよりが縮まる。
- 3 茶道では、正座してお茶をいただく。
- 4 晩ご飯を作る。
- 5 山の頂上に向かう。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いていねいに書きましょう。

- 1 期限切れでむこうとなる。
- 2 布をおる。
- 3 物語のこうそを練る。
- 4 有名な作家のじきひつの手紙。
- 5 でんちで動くおもちゃで遊ぶ。

5	4	3	2	1

「ヒント」

- 一 1 天気の良い日は、「窓」を開けるよね。
- 2 きよりが「短くなる」ことを言いかえると、「縮まる」になるよ。
- 3 ずっと「正座」をしていると、足がしびれるよね。「正」は「正式」と同じ読みだよ。
- 4 「朝」、「昼」、「晩」と言うよね。
- 5 「頂」は「山頂」と同じ読みだよ。
- 二 1 「む」は「むり」と、「こう」は「こうか」と同じ字だよ。
- 2 「いと」を使うから「いとへん」だよ。
- 3 「こう」は「こうせい」と、「そう」は「りそう」と同じ字だよ。
- 4 「じきひつ」とは「ちよくせつふでをとって書く」とだよ。
- 5 「でん」は「でんき」と、「ち」は「いけ」と同じ字だよ。

分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

正しく覚えようね！



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

- 1 ごみを捨てないようにしよう。
- 2 目的の本を探す。
- 3 将来の夢を語る。
- 4 大会への参加が認められる。
- 5 宇宙について書かれた本を読む。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 新刊本が明日はつばいされる。
- 2 昔からのふうしゅうを守る。
- 3 明るいひょうじょうに心ひかれる。
- 4 おじがしよゆうする牧場。
- 5 よさんを決めて買い物をする。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「捨てる」と「捨う」をよくまちがえるよね。
- 2 未知の場所に行つて、いろいろな物事を探ることを「探検」と言うよね。
- 3 「将来」と「未来」は同じような意味だよ。
- 4 人から「認められる」とうれしいよね。
- 5 「宇宙旅行」に行つてみたいね。
- 二 1 「はつ」は「はつおん」と、「ばい」は「う(る)」と同じ字だよ。
- 2 「ふうしゅう」とは「その地方に長年伝えられてきた生活や行事のしきたり」だよ。
- 3 「ひょう」は「おもて」と、「じょう」は「かんじょう」と同じ字だよ。
- 4 「しよゆう」とは「自分のものとしてもつこと」だよ。
- 5 「よ」は「よい」と、「さん」は「けいさん」と同じ字だよ。

じつくりと、  
みっちり勉強  
しようね。



分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 日当たりのよいところに干す。
- 2 出版された順に本を並べる。
- 3 期限を延長する。
- 4 実が熟して食べごろになる。
- 5 推理小説を読む。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 姉に教わりながらしゅげいをする。
- 2 しこう力がある。
- 3 選ばれたことをこうえいに感じる。
- 4 しょほ的なまちがいに気付く。
- 5 ざつおんを気にせず集中する。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 せんたく物を「干す」ときは、よく乾くように日当たりのよいところを選ぶよね。
- 2 ベストセラーの本は、店頭が目立つ場所に「並べる」よね。
- 3 「延」は「延期」と、「期」は「期間」と同じ読みだよ。
- 4 「熟す」は「成熟」や「未熟」と同じ読みだよ。
- 5 「推理」とは、「事実や経験をもとに考え、まだ知られていないことについて考えること」だよ。
- 二 1 物をてづくりするのは楽しいよ。「げい」は「えんげい」と同じ字だよ。
- 2 「しこう力」とは「おもったりかんがえたりする力」のことだよ。
- 3 「こう」は「ひかり」と、「えい」は「さか(える)」と同じ字だよ。
- 4 「しょほ」とは「習いはじめの段階」のことだよ。「ほ」は「ほこう」と同じ字だよ。
- 5 「ざつ」は「ざつそう」と、「おん」は「おんせい」と同じ字だよ。

どんどんやっ  
ていこう！



分かんないときは、  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 器械体操の選手の技を見る。
- 2 妹の机の上にプレゼントを置く。
- 3 階段を使って屋上まで行く。
- 4 花だんへの水やりを担当する。
- 5 思い出を胸に刻む。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 妹のこうぶつは少しあまい卵焼きだ。
- 2 じつような道具を開発する。
- 3 自分のちようしよをのばす。
- 4 かりに失敗しても、チャンスは何度でもある。
- 5 みごとなせんせきを残す。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 スポーツを始める前にはしっかりと準備体操をするよね。  
2 教室には、机といすがあるよね。
- 3 「階」は「二階建て」と、「段」は「手段」と同じ読みだよ。
- 4 「担当」とは「仕事として受けもつこと」だよ。「担」は「分担」と同じ読みだよ。  
5 時を刻むものが時計だよ。
- 二 1 「こうぶつ」とは「すきなもの」のことだよ。  
2 「じつ」は「じじつ」と、「よう」は「ようじ」と同じ字だよ。  
3 「ちようしよ」とはよいところだよ。反対は「たんしよ」と言うよ。  
4 理科の実験のとき、よく「かせつ」を立てるよね。  
5 「せんせき」とは「たたかいのせいせき」のことだよ。



かなり進んできたね！



分からないときは、  
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 幼い子どもたちと砂場で遊ぶ。
- 2 自分の住んでいる地域のことを知る。
- 3 骨|おり損に終わる。
- 4 学級|日誌に今日の感想を書く。
- 5 よけいなものを取り除く。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 自分がしたことをはくじ|しようする。
- 2 虫が|かふんを運ぶ。
- 3 世界遺産になった富岡|せいし|場。とみおか
- 4 しま|かのさわやかな風。
- 5 朝ねぼう|してちよう|しがくるう。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 細かい砂がまい上がってほこりのように見えるものを「砂ほこり」と言うよね。
- 2 「地」は「地方」と、「域」は「海域」や「流域」と同じ読みだよ。
- 3 「骨がおれる」とは「活動する力を必要とする。困難だ。」という意味だよ。
- 4 「日記」と似ているけど、「日誌」の方がより公的なものだよ。
- 5 「除雪」は「雪を除く」、「除草」は「草を除く」ということだね。
- 二 1 「はく」は「こくはく」と、「じよう」は「じようじよう」と同じ字だよ。
- 2 はなのおしべにあるこなのようなもの。虫や風によって運ばれて、めしべの柱頭につくんだよ。
- 3 「せいし」とは、「い」とをつくることだよ。
- 4 「しまか」とは「なつのはじめ」だよ。
- 5 「ちよう」は「たいちよう」と、「し」は「しそん」と同じ字だよ。

着実に進歩している！



分からないときは、  
〈ヒント〉を見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

1 国宝を見に行く。

2 将来は通訳の仕事がしたい。

3 楽しみながら俳句をよむ。

4 手を合わせて拝む。

5 忘れ物をしないように気を付ける。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましょう。

1 ろせんバスに乗る。

2 習ったことをおうようして問題を解く。

3 なみだがほおをつたう。

4 ひめいを上げる。

5 熱でへんけいする。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

一 1 「奈良の大仏」も「国宝」だね。「宝」は「寶石」と同じ読みだよ。

2 「英語を日本語に訳す」と言うよね。

3 「五・七・五」のリズムで、「季語」を入れることが基本だよ。

4 手を合わせるから「てへん」が付いているね。ハエが足をすり合わせ姿も「拝んで」いるよだね。

5 勉強道具を忘れたら、授業で困るよね。

二 1 「ろせんバス」は、「決められたろを決められた時間に走っている」よね。

2 「おう」は「たいおう」と、「よう」は「もち（いる）」と同じ字だよ。

3 「つた」（える）」という字を書くとよ。

4 「ひ」は「かな（しい）」と、「めい」は「な（く）」と同じ字だよ。

5 「か（わる）」と「かたち」という字の組み合わせだよ。

いろいろな言葉  
を覚えてい  
こうね。



分からないときは  
「ヒント」を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

- 1 県庁所在地を覚える。
- 2 組織の改革を進める。
- 3 卵からひながかえる。
- 4 今にも雨が降り出しそうな灰色の空。
- 5 鉄棒の練習をする。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましょう。

- 1 レモンのさんみを味わう。
- 2 名ぼにとよろくする。
- 3 劇のはいやくが発表される。
- 4 ひつきテストを受ける。
- 5 陸上ぶいんをつのる。

5	4	3	2	1

「ヒント」

- 一 1 愛媛県だと松山市が「県庁所在地」だね。  
2 「改」は「改築」や「改造」と、「革」は「革命」と同じ読みだよ。  
3 「卵焼き」は、お弁当によく入っているよね。  
4 「灰色」のことを「グレー」とも言うよね。  
5 「鬼に金棒」という言葉は「ただでさえ強いのに、さらに強さが増すこと」だよ。
- 二 1 「さん」は「さんそ」と、「み」は「みかく」と同じ字だよ。  
2 「とう」は、「のぼる」という字で、世界遺産「とうろく」という言葉があるよ。  
3 「はいやく」とは「やくを割り当てる」こと。「はい」は「くぼる」という字だよ。  
4 「ひつき」とは「書くこと」だよ。「ひつき」用具とも言うよ。  
5 「ぶいん」とは「そのぶ」に所属している「いん」だよ。

分からないときは、  
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

よくがんばって  
いるね！



一次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 太陽系に属する惑星。
- 2 会社に勤務する。
- 3 親に孝行する。
- 4 天皇や皇帝のきさきを皇后という。
- 5 誤解していたことを謝る。

5	4	3	2	1

二次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 日本れつとうの地図を見る。
- 2 液体をかねつする。
- 3 急いで答えをもとめる。
- 4 日本こゆうの文化について学ぶ。
- 5 しょうみ期限を確かめる。

5	4	3	2	1

＜ヒント＞

- 一 1 「にんべん」が付いた「係」も同じ読みだよ。
  - 2 「勤」は「通勤」と、「務」は「任務」と同じ読みだよ。
  - 3 「孝行」とは「人を大切にすること」だよ。
  - 4 「后」の字は「きさき」とも読むよ。
  - 5 「誤って理解している」ことを「誤解」と言うよ。
- 二 1 「れつ」は「れつしゃ」と同じ字だよ。日本は「しま国」だね。
  - 2 「か」は「くわ（える）」という字で、「かねつ」とは「ねつをくわえること」だね。
  - 3 「もと（める）」は、「よつきゆう」や「ようきゆう」と同じ字だよ。
  - 4 「こ」は「こてい」と、「ゆう」は「ゆうりょう」と同じ字だよ。
  - 5 「しょうみ」とは「料理などをほめあじわう」ことだよ。「しょう」は「しょうじょう」と同じ字だよ。

分からないときは

〈ヒント〉を見よう。

くり返し書いてみよう！



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

1 養蚕の歴史を新聞にまとめる。

2 木に穴を開ける。

3 絹のようななめらかさ。

4 我を忘れて大声でさげふ。

5 親から子へ遺伝する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

1 あまおとが楽しげに響く。

2 しゅどうでブレーキをかける。

3 りよつか運動に参加する。

4 マラソン大会でかんそうする。

5 きょうつうしていることを探す。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

一 1 「養」は「養成」と同じ読みだよ。「蚕」は、「さ〇」と音読みするよ。

2 「穴」を開けるときは、きりやドリルを使うね。

英語では「シルク」と言うよ。

4 「わたしたち」のことを「我々」と言うよ。

5 「遺伝」とは、「親のもっている特質が、その子孫に伝わること」だよ。

二 1 「あめ」がふる「おと」のことだよ。

2 「て」で「うごかすこと」だよ。

3 「りよつか運動」は、「草木を植えて、みどりの土地を増やす運動」のことだよ。

4 「かんそう」は、「最後まではしりきること」だよ。

5 「きょう」は「男女きょう学」、「つう」は「交つう」と同じ漢字だよ。

少しずつでも着実に！



分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

- 1 私腹を肥やすのはよくない。
- 2 水分を吸収する。
- 3 砂糖にアリが集まる。
- 4 安全を保障する。
- 5 力を発揮する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 詩をあんしようする。
- 2 雨でも試合をぞっこうする。
- 3 午後七時にゆうはんを食べる。
- 4 本のふろくが気に入る。
- 5 こなぐすりを飲む。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 「私腹を肥やす」は「立場を悪用して自分の利益をふやすこと」だよ。
  - 2 「吸」は「呼吸」、「収」は「収入」と同じ読みだよ。
  - 3 「砂糖」はあまいよ。
  - 4 同じ読みをするものに「保証」があるよ。
  - 5 「発」は「発見」、「揮」は「指揮」と同じ読みだよ。
- 二
- 1 「あん」の訓読みは「くら(い)」、「しよう」の訓読みは「と(な(える))」だよ。
  - 2 「ぞっこう」は、「つづけておこなうこと」だよ。
  - 3 「ゆうはん」は、「ゆうがたに食べる」は「はん」だよ。
  - 4 買ったものに「ふろく」がついていると、得した気分になるね。
  - 5 「こな」は「米(こめへん)」と「分」を組み合わせるよ。

分からないときは  
「ヒント」を見よう。

第 学年 組 番 名前

分からなかった  
ところはくり返  
しするといいよ。



一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでい  
ねいに書きましょう。

- 1 児童会の役員に就任する。
- 2 後ろ姿を見ただけでA先生だと分かる。
- 3 聖火リレーが行われる。
- 4 数人の話を一度に聞くのは至難の技だ。
- 5 対策を練る。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きま  
しょう。

- 1 妹とほちようを合わせる。
- 2 よくしつのそうじをする。
- 3 教科書のれいだいを解く。
- 4 じつえんを見て関心をもつ。
- 5 かいせいの中で運動会が開かれる。

5	4	3	2	1

「ヒント」

- 一 1 「就」は「就職」、「任」は「任命」と同じ読みだよ。
- 2 「姿」には、「物の形」という意味があつて、「富士山の美しい姿」という言い方をするよ。
- 3 「火」は「ひ」と読んではいけないよ。
- 4 「至」は「至急」と同じ読みだよ。
- 5 「テスト対策」という言葉があるよね。
- 二 1 「ほちよう」は、「あるくときのちようし」だよ。
- 2 「よくしつ」は「ふる場」のことだよ。「よく」は「あ(びる)」という漢字だよ。
- 3 「れい」は「にんべん」と「列」を組み合わせるよ。
- 4 「じつえん」は、「じつさいにえんじること」だよ。
- 5 雲がなく、すっきりとはれわたることだよ。

分からないときは  
「ヒント」を見よう。

どんどんやっ  
ていこう!



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

- 1 人前で歌うには度胸が必要だ。
- 2 布を裁断する。
- 3 泉のように新しい案がわき出る。
- 4 安全装置を備える。
- 5 来ひんを警護する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましょう。

- 1 水がぎやくりゆうする。
- 2 コンクールへもうしこむ。
- 3 中庭に大木がうえられている。
- 4 しんやに窓を開けて星を見る。
- 5 体をそらしてボールをよける。

5	4	3	2	1

「ヒント」

- 一 「度胸」は、「物事に動じない強い気持ち」だよ。
- 2 「裁」は「裁判」と、「断」は「決断」と同じ読みだよ。
- 3 「泉」は、「地中から自然に水がわき出る場所やその水」だよ。
- 4 「装」は「装着」と、「置」は「配置」と同じ読みだよ。
- 5 「警」は「警察」と、「護」は「保護」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ぎやく」の部首は「しん」よう(しんにゅう)。「りゆう」の部首は「さんずい」だよ。「暑中お見まいもうしあげます」と同じ漢字だよ。
- 2 「木」と「直」の組み合わせだよ。
- 3 「しん」の訓読みは「ふか(い)」、「や」の訓読みは「よる」だよ。
- 5 「そ(らす)」は「はんたい」の「はん」と同じ漢字だよ。



いろいろな言葉があるね。



分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 針に糸を通す。
  - 2 文書に署名する。
  - 3 宅配便を受け取る。
  - 4 欠点を補う努力する。
  - 5 山盛りにする。
- |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|   |   |   |   |   |

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 しゃこのある家。
  - 2 列のせんとうに立つ。
  - 3 とうあん用紙に正しく書く。
  - 4 トンネルがかいつうする。
  - 5 検定試験にうかる。
- |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|   |   |   |   |   |

〈ヒント〉

- 一 糸通しを使うと、簡単に針に糸を通すことができるよ。
- 2 「署」は「消防署」と同じ読みだよ。
- 3 「宅配便」を使うと、自宅や指定した届け先に物を届けてくれるよ。
- 4 「不足しているところを補うこと」を「補足」と言うよ。
- 5 「大盛り」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しゃ」の訓読みは「くるま」だよ。「こ」の漢字にも「くるま」が入るよ。
- 2 「せん」の訓読みは「さき」、「とう」の訓読みは「あたま」だよ。
- 3 「とうあん」は「こた(え)」のことだよ。
- 4 「かいつう」は、「道路や鉄道などが完成してつうじること」だよ。
- 5 「試験をうける」と同じ漢字だよ。

言葉の知識は、  
きみの財産にな  
るよ。



第 学年 組 番 名前

分からないときは、  
ヒントを見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 昨日の敵は今日の友。
- 2 意欲をもつて取り組む。
- 3 お店が臨時休業になる。
- 4 税金を納める。
- 5 悲しい出来事に心を痛める。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 傷口をしようどくする。
- 2 しめ切りに間に合うようにそくたつで送る。
- 3 座席をしていする。
- 4 たいとうな関係を築く。
- 5 校長先生とのめんせつに臨む。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 反対は「味方」だよ。
- 2 「意」は「意見」と、「欲」は「食欲」と同じ読みだよ。
- 3 「臨時休業」は、「予定していなかった休み(定休日以外の休み)のこと」だよ。
- 4 「修める」「収める」「治める」と同じ読みだよ。
- 5 けがをすると「痛い」よね。
- 二 1 「しようどく」は「どくをけすこと」だよ。
- 2 「そくたつ」は、ふつうの郵便よりも早くはいたつすることができるよ。
- 3 「し」の訓読みは「ゆび」、「てい」の訓読みは「さだ(める)」だよ。
- 4 「たいとう」は、「たがいに差がない状態のこと」だよ。
- 5 「めん」は「へいめん」と、「せつ」は「せつぞく」と同じ漢字だよ。

分からないときは、  
「ヒント」を見よう。

文脈で意味も  
考えよう！



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

1 目的地までの電車の運賃を調べる。

2 飛行機を操縦する。

3 多くの宗派がある。

4 若葉がしげる。

5 寒暖の差が激しい。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

1 さいきんのできごとを話す。

2 級友の意見をさんこうにする。

3 役員をじにんする。

4 しょくどうでご飯を食べる。

5 しょうとう時間を決める。

5	4	3	2	1

「ヒント」

一 「運」は「運転」と、「賃」は「賃金」と同じ読みだよ。

二 「操」は「操作」と、「縦」は「縦断」と同じ読みだよ。

三 「宗派」と似た意味の言葉に「流派」があるよ。「宗」は「宗教」と同じ読みだよ。

四 「若」は「若者」と同じ読みだよ。

五 「寒」も「暖」も音読みだよ。反対の意味をもつ漢字の組み合わせだね。

二 「さいきん」は、「もつともちかい」ということだよ。

一 「さん」は「さんか」と同じ漢字だよ。

二 「じ」は「じたい」と、「にん」は「にんめい」と同じ漢字だよ。

三 「どう」は「正々どうどう」と同じ漢字だよ。

四 「しょう」の訓読みは「け(す)だよ。」「とう」のつくり(右側)は「丁」だよ。

第 学年 組 番 名前

こつこつが  
大切!



分からないときは  
ヒントを見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 秋になると木々が紅葉する。
- 2 待ちに待った朗報が届く。
- 3 選挙で政党を選ぶ。
- 4 片側通行の道を走る。
- 5 肺の機能を高める。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 やさいをたくさん食べる。
- 2 夏休みにがっしゆくをする。
- 3 手紙をこうひょうする。
- 4 商品のみほんを手に入れる。
- 5 勉強と遊びをりょうりつする。

5	4	3	2	1

<ヒント>

- 一 「紅」は「紅茶」、「葉」は「葉脈」と同じ読み方だよ。「もみじ」と読んではいけないよ。「朗報」は、「よい知らせ」という意味だよ。「朗」は「郎」と似ていて、同じ読みだよ。「政党」は「政治団体」のことだよ。「○○党」という名前を聞いたことがあるよね。
- 二 「片」は「片方」、「側」は「内側」と同じ読みだよ。
- 三 動物の呼吸方法に、「えら呼吸」や「肺呼吸」があるよ。
- 四 「なのはな」も「やさい」の一つだね。
- 五 「がっ」は「がっしょう」と、「しゆく」は「しゆくはく」と同じ漢字だよ。「こうひょう」と似た意味の言葉に、「こうかい」があるよ。「みほん」と「てほん」は「ほん」という同じ漢字を使うけど、意味がちがうよ。「りょうほう」とも、しっかりとせいりつさせることだよ。

分からないときは  
「ヒント」を見よう。

第 学年 組 番 名前

言葉の知識が増え  
ると、読書も楽し  
いよ。



一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 ルールに従って行動する。
- 2 誠実な人から。
- 3 地図の縮尺を変える。
- 4 光を反射する。
- 5 諸国を旅する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 象のはなは長い。
- 2 かつきの意見<sup>いけん</sup>を述べる。
- 3 でんぼうが届く。
- 4 かいけい係が、お金を管理する。
- 5 月が出るほう<sup>ほう</sup>がくを調べる。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 「従う」の反対は「逆らう」だよ。
- 2 「誠」には、読みを表す「成」が入っているよ。
- 3 パソコンの画面で地図の縮尺を大きくして、愛媛県全体<sup>えひめけん</sup>を見てみよう。
- 4 光だけではなく、熱や音も物の面に当たってはね返るよ。
- 5 「諸」は「諸君」、「国」は「国語」と同じ読みだよ。
- 二 1 「自」と「田」と「井」を組み合わせた字だよ。
- 2 「がきの」と読みまちがう人がいるよ。
- 3 お祝いの「でんぼう」を「しゆくでん」と言うよ。
- 4 「かいけい」は「お金や物の出入りを計算したり、管理をしたりすること」や「代金の支払らしい」を意味するよ。
- 5 「ほう」は「ほうこう」と、「がく」は「かど」と同じ漢字だよ。

第 学年 組 番 名前

ここまでやってきたね!



分からないときは、  
ヒントを見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

1	勉強を優先する。
2	潮が満ちる。
3	国の存亡がかかる。
4	乳牛の飼育をする。
5	開始時間寸前に席に着く。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

1	いつもつよがりを言う。
2	ようちゅうからさなぎになる。
3	かつきのある話し合いが行われる。
4	個人戦でしゅいに立つ。
5	はいしよくを考えてぬる。

5	4	3	2	1

<ヒント>

一 1 「優」は「優秀」、「先」は「先生」と同じ読みだよ。  
 2 「ちょう」と読んではいけないよ。  
 3 「存亡」は、「存在し続けるかほろびるかということ」だよ。  
 4 「牛乳」と字の順番が逆になっているけれど、それぞれの読みは変わらないよ。  
 5 「一寸先はやみ」という言葉があるよ。

二 1 部首は「弓(ゆみへん)」だよ。  
 2 まだおさないむしのことだよ。  
 3 「かつ」は「せいかつ」と同じ漢字だよ。つまった音になっているよ。  
 4 「しゅ」の訓読みは「くび」、「い」の訓読みは「くらひ」だよ。  
 5 「はい」は「はいち」と同じ漢字だよ。「しよく」の訓読みは「いろ」だよ。

分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

あと10シートで、  
1000  
問に到達だ！



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてい  
ねいに書きましよう。

- 1 顔を鏡に映す。
- 2 自己満足に過ぎない。
- 3 空気のすんだところで深呼吸する。
- 4 日が暮れるのが早くなる。
- 5 乱雑な部屋を片づける。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きま  
しよう。

- 1 ていねいにしゅざいする。
- 2 他校の児童としんこうを深める。
- 3 としよかんに行つて本を借りる。
- 4 科学者としてのめいせいが高まる。
- 5 テストちよくぜんまで勉強する。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「文章を書き写す」の「写す」と同じ読みだよ。
  - 2 「初対面の人に自分の名前などを知らせること」を「自己しょうかい」と言うよ。
  - 3 「深」は「深夜」「深緑」「深刻」と同じ読みだよ。
  - 4 「暮らす」と同じ読みだよ。
  - 5 「乱雑」は、「乱れてだらしななことやまとまりがないこと」だよ。
- 二 1 記者は、関係する人から話を聞いて、記事の「ざいりょう」を集めるよね。  
したしくつき合い、こうりゆうすると、「しんこう」が深まるよ。
- 3 「かん」は「博物館」「水族かん」「美術かん」と同じ漢字だよ。
  - 4 「立派だ」という評判」のことで、「めい」は「なまえ」の「な」、「せい」は「こえ」だよ。
  - 5 「すぐまえ」のことで、「ちよく」は「ちよくせつ」と同じ漢字だよ。

くり返す  
ことが大切。



分らないときは  
ヒントを見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 人々から批判される。
- 2 計画が進まないと困る。
- 3 運よく軽傷で済む。
- 4 朝起きてすぐに洗顔する。
- 5 裏口から入室する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 門に出てらいきやくをむかえる。
- 2 大空にききゆうがうかぶ。
- 3 つりばしを渡る。
- 4 にがてなことにチャレンジする。
- 5 人によって勉強のしかたがちがう。

5	4	3	2	1

<ヒント>

- 一 「批判」は、「物事のよしあしについて意見を述べ、価値を決めること」だよ。
- 二 「困」は、「木が□(かこい)に入れられて伸びることができない様子」を表しているよ。
- 三 「軽傷」は「軽い傷」のことで、どちらの漢字も音読みするよ。
- 四 「洗」は「洗たく」と、「顔」は「顔面」と同じ読みだよ。
- 五 「裏」の反対は「表」だよ。「裏地」「裏声」「裏方」「裏技」などと使うよ。
- 二一 「らいきやく」とは、「きやく」が「く」(る)「こ」ことだよ。
- 二二 「き」は「くうき」と、「きゆう」は「ちきゆう」と同じ漢字だよ。
- 二三 「はし」は「橋」の□に、部首の「きへん」を入れると完成するよ。
- 二四 「にがて」は「にが(い)」「のほかに「くる(しい)」という読みがあるよ。
- 二五 「し」は「しごと」と、「かた」は「かきかた」と同じ漢字だよ。





第 学年 組 番 名前

分からないときは  
「ヒント」を見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 「医は仁術なり」という言葉がある。
- 2 海外の古城の写真を見る。
- 3 尊敬する人物がいる。
- 4 短時間で処理する。
- 5 恩師と電話で話す。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 学校までの道をあんないする。
- 2 空のはてまで見わたす。
- 3 授業さんかんをする。
- 4 手紙にじこうのあいさつを書く。
- 5 よせんを勝ち進む。

5	4	3	2	1

「ヒント」

- 一 「仁術」は、「思いやりのある行い」のことだよ。「仁義」という言葉もあるよ。
- 2 「古」は「古典」と、「城」は「松山城」と同じ読みだよ。
- 3 「尊敬」は「他人の人格や行動などを尊び敬うこと」だよ。
- 4 不必要なものを「処分する」とも言うよね。
- 5 「恩」は「恩人」と同じ読みだよ。「先生」のことを「教師」と言うよね。
- 二 1 「あん」は「ていあん」と、「ない」は「ないよう」と同じ漢字だよ。
- 2 「は(て)」は「けっか」の「か」と同じ漢字だよ。
- 3 「さんかん」は、「その場に行って実際に見ること」だよ。「さんか」の「さん」だね。
- 4 「じこうのあいさつ」には、「初冬のこう」や「風かおるころとなりました。」などがあそよ。
- 5 「よ」「は」「よてい」と、「せん」は「野球せんしゅ」と同じ漢字だよ。

分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

くり返して見  
直そうね!



一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 善は急げ。
- 2 ていねいに手を洗う。
- 3 女王陛下きぎゆうてんのいる宮殿。
- 4 民衆の意見を聞く。
- 5 布を好きな色で染める。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 山の中腹ちゅうぶにてんもん台がある。
- 2 犯人のしようにたいを見ぬく。
- 3 おだやかなにちじよう生活。
- 4 天候がかいふくする。
- 5 急用のため席をはずす。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「善」は「善悪」「善意」と同じ読みだよ。
- 2 かぜの予防に、手洗いとうがいは欠かせないよ。
- 3 「陛下」は「へ○か」と読むよ。「陛」は「土を積み上げて造った階段」を表しているよ。
- 4 「民」は「住民」と、「衆」は「アメリカ合衆国」と同じ読みだよ。
- 5 「夕日が空を染める」「ほおを赤く染める」などと使うよ。
- 二 1 「てん」は「てんき予報」と、「もん」は「ぶんめい」と同じ漢字だよ。
- 2 「本当の姿」という意味で、「しように」は「ただ(しい)」、「たい」は「からだ」と同じ漢字だよ。
- 3 「にち」は「まいにち」と、「じよう」は「じようしき」と同じ漢字だよ。
- 4 「かいふく」は「悪くなった状態が、もとどおりになること」だよ。
- 5 「はず(す)」は「そと」と同じ漢字だよ。

きみのがんばりが、とてもステキだよ。



分からないときは、  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 単純な形を組み合わせる。
- 2 穀物を貯蔵する。
- 3 危機感をもって行動する。
- 4 垂直に線を引く。
- 5 学校の創立を祝う。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 スポーツ教室にかよう。
- 2 くじで一等があたる。
- 3 長年ののぞみをかなえる。
- 4 器用にしゆうりする。
- 5 あまりのおいしさにしたつづみを打つ。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「単純」の反対は「複雑」だよ。同じような意味の言葉に「簡単」があるよ。
- 2 「貯」は「貯金」と、「蔵」は「冷蔵庫」と同じ読みだよ。
- 3 「危機」は「危ない状態や時」を意味するよ。「危険」、「機会」と同じ読みだよ。
- 4 「垂直」は「直線や平面に対して直角であること」だよ。
- 5 「創」は「創造」と、「立」は「自立」と同じ読みだよ。
- 二 1 「学校にかよ」(う)「こと」を「つうがく」と言うよ。
- 2 「あ(たる)」は、「とうせん」の「とう」と同じ漢字だよ。
- 3 「のぞ(み)」は「きぼう」とも言うよね。
- 4 「しゅう」は「しゅうがく旅行」と、「り」は「りか」と同じ漢字だよ。
- 5 「した」は「漢字じてん」の「じ」の左側だよ。



分からないときは、  
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

たくさん勉強  
してるね!



一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 貴重品の取りあつかいに気を付ける。
- 2 高速道路を延ばす計画を立てる。
- 3 感激してなみだを流す。
- 4 遠くから名前を呼ぶ。
- 5 漢字を読み誤る。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 むしんになって計算をする。
- 2 休みの日は、自分でちゅうしょくを作る。
- 3 人にしんせつにする。
- 4 犬をつれて山に行く。
- 5 入学とうじのことを思い出す。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 「重」は「じゅう」と読んではいけないよ。  
雨が降って遠足の日が延びることを「延期」と言うよ。
- 二 「感激」は「心をはげしく動かされること」だよ。  
「助けを呼ぶ」などを使うよ。
- 三 「誤る」は「まちがうこと」だよ。  
「よけいなことはいっさい考えない様子」のことで、「ごころ」が「な(い)」と書くよ。
- 四 「ちゅうしょく」は「おひるごはんのこと」だよ。  
「しんせつ」の「しん」は、「した(しい)」という漢字だよ。
- 五 部首は「しんによう(しんにゆう)」だよ。  
「とう」は「あ(たる)」と、「じ」は「じかん」と同じ漢字だよ。

よくがんばっているよ!



分からないときは、  
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 難しい読みの漢字を学習する。
- 2 人から聞いたことを本で確認する。
- 3 話題を提供する。
- 4 人を敬う気持ちを大切にする。
- 5 出場を辞退する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 遠くからあいずを送る。
- 2 時代のりゆうこうを追う。
- 3 海浴いをきしやが走る。
- 4 お茶のさほうを学ぶ。
- 5 たいかくのよい若者。

5	4	3	2	1

<ヒント>

- 一 「難しい」の反対は「易しい」だよ。
- 2 「確」は「确实」と、「認」は「承認」と同じ読みだよ。
- 3 「提」は「提案」と、「供」は「供給」と同じ読みだよ。
- 4 「敬う」は「尊敬すること」だよ。
- 5 「辞」は「辞典」、「退」は「退場」と同じ読みだよ。
- 二 1 「あい」は「ごうかく」と、「ず」は「ずが」と同じ漢字だよ。
- 2 「りゆう」は「なが(れる)」と、「こう」は「い(く)」と同じ漢字だよ。
- 3 かつての蒸気機関車のことで、「き」のへんは「さんずい」だよ。
- 4 「さ」は「さぎょう」と、「ほう」は「ほうほう」と同じ漢字だよ。
- 5 「たいかく」は「からだつき」のことだよ。「かく」は「きへん」だよ。

第 学年 組 番 名前

ていねいに、こつこつやっつけていくと、いつの間にか力がついていくよ。



分からないときは  
「ヒント」を見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 従来どおりの方法で行う。
- 2 的をめぐけて矢を射る。
- 3 運動をして筋力をつける。
- 4 逆転勝利を収める。
- 5 約束の時間におくれた言い訳をする。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 うちきな性格の少女。
- 2 くだものかにくが入ったジュース。
- 3 店先でふうせんを配る。
- 4 権力をこうしする。
- 5 おもいを背負うことになる。

5	4	3	2	1

「ヒント」

- 一 1 「従来」は「これまで」という意味だよ。  
2 「矢を放つこと」を「射る」と言うよ。  
3 「筋力」は「筋にくの力」のことだよ。  
4 同じ読みをする漢字に、「納める」「治める」「修める」があるよ。  
5 「訳」は「理由」のことだよ。
- 二 1 「うち」は「うちがわ」と、「き」は「きもち」と同じ漢字だよ。  
2 「かにく」は「かじつ」の「にく」の部分のことだよ。  
3 「ふう」は「かせ」と、「せん」は「ふね」と同じ漢字だよ。  
4 「こうし」は「実際につかうこと」だよ。  
5 「おもい」は「おもいにもつ」と書くよ。



第 学年 組 番 名前

分からないときは、  
ヒントを見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 背中を丸めて歩く。
- 2 校庭にすもうの土俵がある。
- 3 戸を閉める。
- 4 補足説明をする。
- 5 家庭訪問が行われる。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 おうきゆう手当てをする。
- 2 日本のぶっかは高い。
- 3 成功をかくしんする。
- 4 今のしんきようを語る。
- 5 力を加えて竹をまげる。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「背」は「背骨」と同じ読みだよ。
- 2 「俵」には、読みをあらわす「表」という字が入っているよ。
- 3 「閉める」の反対は「開ける」だね。「閉じる」とまちがえないように。
- 4 「補」は「補強工事」と、「足」は「遠足」と同じ読みだよ。
- 5 「訪問」は「たずねていくこと」だよ。
- 二 1 「きゆうな事態に取りあえずたいおうすること」だよ。
- 2 「ぶっか」は「もののかかく」のことだよ。
- 3 「かく」は「たし(かだ)」と、「しん」は「しん(じる)」と同じ漢字だよ。
- 4 「しん」は「こころ」だよ。「きよう」は「かがみ」と同じつくりだよ。
- 5 「ま(げる)」は「きよくせん」の「きよく」という漢字だよ。



漢字ふりかえりシート 61 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 いこく 2 す 3 えいが 4 ひてい 5 らん
- 二 1 気配 2 観測 3 質量 4 局番 5 改築

漢字ふりかえりシート 62 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 げんりゆう 2 いちよう 3 かし 4 じゅもく 5 ちゅうじつ
- 二 1 俵 2 再現 3 券 4 承知 5 画像

漢字ふりかえりシート 63 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ゆうそう 2 かんびよう 3 ずのう 4 かぶ 5 た
- 二 1 弱音 2 金銭 3 覚 4 預 5 習性

漢字ふりかえりシート 64 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 かんまつ 2 ほうりつ 3 かいへい 4 よくじつ 5 はげ
- 二 1 退 2 易 3 肥 4 天敵 5 有利

漢字ふりかえりシート 65 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 じょうき 2 がっそう 3 こうそう 4 ししゃ 5 せんげん
- 二 1 景気 2 区別 3 要 4 試食 5 通信

漢字ふりかえりシート66 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 まいすう 2 もけい 3 はいご 4 ふる 5 とうろん
- 二 1 清書 2 節 3 説得 4 単独 5 年輪

漢字ふりかえりシート67 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ちよめい 2 かんけつ 3 きび 4 じりよく 5 きょうど
- 二 1 類 2 慣 3 持久 4 複数 5 迷路

漢字ふりかえりシート68 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 せんもん 2 こくもつ 3 ないかく 4 えんどう
- 5 げきじょう
- 二 1 真相 2 弁解 3 水泳 4 今度 5 明白

漢字ふりかえりシート69 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たんじょう 2 かめい 3 ひみつ 4 けんぽう 5 のうひん
- 二 1 進級 2 文章 3 差 4 根本 5 家具

漢字ふりかえりシート70 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 とど 2 あぶ 3 はってん 4 まく 5 勝ち
- 二 1 証言 2 制止 3 絶 4 職員 5 勝負

漢字ふりかえりシート71 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 かくだい 2 そな 3 うたが 4 はんちよう 5 ようじ
- 二 1 楽器 2 通知 3 理想 4 幸 5 名案

漢字ふりかえりシート72 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たず 2 ふ 3 すじ 4 けんり 5 さつ
- 二 1 折 2 平然 3 経 4 由来 5 門限

漢字ふりかえりシート73 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 まど 2 ちぢ 3 せいぎ 4 ばん 5 ちようじよう
- 二 1 無効 2 織 3 構想 4 直筆 5 電池

漢字ふりかえりシート74 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 す 2 さが 3 しょうらい 4 みと 5 うちゆう
- 二 1 発売 2 風習 3 表情 4 所有 5 予算

漢字ふりかえりシート75 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ほ 2 なら 3 えんちよう 4 じゆく 5 すいり
- 二 1 手芸 2 思考 3 光荣 4 初歩 5 雑音

漢字ふりかえりシート76 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たいそう 2 つくえ 3 かいだん 4 たんとう 5 きざし
- 二 1 好物 2 実用 3 長所 4 仮 5 戦績

漢字ふりかえりシート77 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 すな 2 ちいき 3 ほね 4 にっし 5 のぞ
- 二 1 白状 2 花粉 3 製糸 4 初夏 5 調子

漢字ふりかえりシート78 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 こくほう 2 つうやく 3 はいく 4 おが 5 わす
- 二 1 路線 2 応用 3 伝 4 悲鳴 5 変形

漢字ふりかえりシート79 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 けんちょう 2 かいかく 3 たまご 4 はいいろ 5 てつぼう
- 二 1 酸味 2 登録 3 配役 4 筆記 5 部員

漢字ふりかえりシート80 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 けい 2 きんむ 3 こうこう 4 こうぶこう 5 ごかい
- 二 1 列島 2 加熱 3 求 4 固有 5 賞味

漢字ふりかえりシート81 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ようさん 2 あな 3 きぬ 4 われ 5 いでん
- 二 1 雨音 2 手動 3 緑化 4 完走 5 共通

漢字ふりかえりシート82 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 しふく 2 きゆうしゅう 3 さとう 4 ほしろう 5 はつき
- 二 1 暗唱 2 続行 3 夕飯 4 付録 5 粉薬

漢字ふりかえりシート83 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 しゅうにん 2 すがた 3 せいか 4 しなん 5 たいさく
- 二 1 歩調 2 浴室 3 例題 4 実演 5 快晴

漢字ふりかえりシート84 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 どきょう 2 さいだん 3 いずみ 4 そうち 5 けいご
- 二 1 逆流 2 申 3 植 4 深夜 5 反

漢字ふりかえりシート85 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 はり 2 しょめい 3 たくはいびん 4 おぎな 5 も
- 二 1 車庫 2 先頭 3 答案 4 開通 5 受

漢字ふりかえりシート86 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 てき 2 いよく 3 りんじ 4 おさ 5 いた
- 二 1 消毒 2 速達 3 指定 4 対等 5 面接

漢字ふりかえりシート87 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 うんちん 2 そうじゆう 3 しゅうは 4 わかば 5 かんだん
- 二 1 最近 2 参考 3 辞任 4 食堂 5 消灯

漢字ふりかえりシート88 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 こうよう 2 ろうほう 3 せいとう 4 かたがわ 5 はい
- 二 1 野菜 2 合宿 3 公表 4 見本 5 両立

漢字ふりかえりシート89 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 したが 2 せいじつ 3 しゆくしゃく 4 はんしゃ 5 しょく
- 二 1 鼻 2 画期 3 電報 4 会計 5 方角

漢字ふりかえりシート90 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ゆうせん 2 しお 3 そんぼう 4 にゅうぎゆう 5 すんぜん
- 二 1 強 2 幼虫 3 活気 4 首位 5 配色

漢字ふりかえりシート91 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 うつ 2 じこ 3 しんこきゆう 4 く 5 らんぎつ
- 二 1 取材 2 親交 3 図書館 4 名声 5 直前

漢字ふりかえりシート92 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ひはん 2 こま 3 けいしょう 4 せんがん 5 うらぐち
- 二 1 来客 2 気球 3 橋 4 苦手 5 仕方

漢字ふりかえりシート93 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 じんじゅつ 2 こじょう 3 そんけい 4 しょり 5 おんし
- 二 1 案内 2 果 3 参観 4 時候 5 予選

漢字ふりかえりシート94 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ぜん 2 あら 3 へいか 4 みんしゅう 5 そ
- 二 1 天文 2 正体 3 日常 4 回復 5 外

漢字ふりかえりシート95 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たんじゅん 2 ちよぞう 3 きき 4 すいちよく 5 そうりつ
- 二 1 通 2 当 3 望 4 修理 5 舌

漢字ふりかえりシート96 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ぞうき 2 げんしゅ 3 どうそう 4 わ 5 こうてつ
- 二 1 愛用 2 長短 3 茶柱 4 目印 5 周遊

漢字ふりかえりシート97 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 きちょう 2 の 3 かんげき 4 よ 5 あやま
- 二 1 無心 2 昼食 3 親切 4 連 5 当時

漢字ふりかえりシート98 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 おずか 2 かくにん 3 ていきよう 4 うやま 5 じたい
- 二 1 合図 2 流行 3 汽車 4 作法 5 体格

漢字ふりかえりシート99 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 じゅうらい 2 い 3 きんりよく 4 おさ 5 わけ
- 二 1 内気 2 果肉 3 風船 4 行使 5 重荷

漢字ふりかえりシート100 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 せなか 2 みつ 3 し 4 ほそく 5 ほうもん
- 二 1 応急 2 物価 3 確信 4 心境 5 曲